



広 い 心

学校便り 10号
令和5年 9月29日
宮古島市立 狩俣小学校
発行者：校長 村吉博勝

地域とつながる運動会



9月24日(日)、令和5年度の狩俣幼・小・中合同運動会が開催されました。今年の運動会は昨年よりも種目数が増え、「老人会の踊り」「母親踊り」「チャンプルーリレー」等が追加され、コロナ禍前に近いプログラム編成で行うことができました。運動会には多くの地域の方が来校していただきました。また、保護者・地域の方々と共に演技する場面もあり、今年はより地域のつながりを感じる運動会となりました。「おじい・おばあ」が喜び、地域のおじさん・おばさんと共に汗を流す運動会。子どもたちにとっては思い出に残る運動会となったと思います。子どもたちの頑張りにたくさんの声援、激励をくださった保護者、地域の皆様 ありがとうございます。



狩俣豊年祭・十五夜の歴史



9月29日、狩俣地区在住の「根間 義雄」さんをお招きし、3年生～6年生の児童を対象に、狩俣地区の豊年祭についてお話を聴かせていただきました。狩俣の十五夜は、東西に分かれ綱引きを行う地域行事があり、西が勝てば豊漁、東が勝てば豊作になるといわれています。昔の綱は、方言でキャンという植物のつるを使って製作し、そのつるを各家庭から集め幅60センチ長さ100mの綱を製作し綱引きを行ったそうです。

